

Alameda County Behavioral Health Care Services
薬剤情報シート：抗精神病薬 (Antipsychotic Agents)

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> クロルプロマジン (Thorazine = ソラジン) | <input type="checkbox"/> テオリダジン (Mellaril = メラリール) |
| <input type="checkbox"/> ハロペリドール (Haldol = ハルドール) | <input type="checkbox"/> トリフルオペラジン (Stelazine = ステラジン) |
| <input type="checkbox"/> フルフェナジン (Prolixin = プロリキシン) | <input type="checkbox"/> ベルフェナジン (Trilafon = トリラフォン) |
| <input type="checkbox"/> ロクサピン (Loxitane = ロキシテーン) | <input type="checkbox"/> チオクセーン (Navane = ナヴェイン) |
| <input type="checkbox"/> オランザピン (Zyprexa = ジプレキサ) | <input type="checkbox"/> リスベリドン (Risperdal = リスパーダル) |
| <input type="checkbox"/> その他： _____ | |

抗精神病薬は精神分裂病、躁うつ病、うつ病およびその他の状態から生じる錯乱、発言、興奮および脅えの治療に用いられる。さらに、思考能力を明瞭にする働きもある。

抗精神病薬はその種類により副作用が異なる。患者によってこれらの投薬に対する副作用の出方が異なる場合もある。他の薬剤と同様に抗精神病薬にも副作用がある。

一般的副作用

目のかすみ
眠気
口内乾燥
筋肉の硬化
落ち着きがなくなる
心配

時おり生じる副作用

太陽光に対して皮膚が敏感になる
めまい
震え
性欲減退
筋肉のけいれん
月経不全

まれに生じる副作用

熱射病
引きつけ
皮膚の変色
神経弛緩異常症候
息詰まり

晩発性運動異常 (T.D.)は神経弛緩異常により引き起される状態である。顔面及び身体の不随意運動を生じる。時には永久的な症状となり得るが、通常は一過性のものである。その他の軽い身体運動、例えば、震え、けいれん、落ち着きのなさとの見分けには医師の診断が必要である。

これらの薬剤は毎日服用し、ゆっくりと治療すること。完全な治療には数週間ないし数ヶ月を要する。

12/96ddp